

各位

「しずおか海洋ごみゼロ対策プロジェクト」活動報告

熱海市と伊東市を中心に、「きれいな海でおもてなし大作戦」

日本一の旅館件数を誇る静岡県。

静岡県は、美しい自然や多くの温泉など豊富な観光資源に恵まれ、県内外から多くの観光客が訪れます。

この豊かな自然環境を守り、次世代に引き継ぐため、しずおか海洋ごみゼロ対策プロジェクト実行委員会では2019年度、中でも特に高い人気を博す熱海市と伊東市にご協力をいただき「きれいな海でおもてなし大作戦」と銘打った海洋ごみ削減対策のための活動に取り組んでまいりました。

■ 2019年度「しずおか海洋ごみゼロ対策プロジェクト実行委員会」活動報告

・海洋ごみ削減のための喚起ポスターの作成・掲示

本プロジェクトに関する喚起ポスターを作成し、熱海市と伊東市の宿泊施設を中心に掲示をしていただきました。



・清掃イベントの開催

5月30日（ごみゼロの日）～6月8日（世界海洋デー）前後までを「海ごみゼロウィーク」と定め、海洋ごみに関する啓発活動、海洋ごみ削減のための「海ごみゼロウィーク」一斉アクション（参加者が青いアイテムを身に着ける）の呼びかけ、拾ったごみの分別や数の集約などを実施しました。

**海ごみゼロ
ウィーク**
UMIGOMI Zero WEEK

日程	場所	参加人数	集まったごみ
5/12（日）	熱海ビーチクリーン（熱海市）	300人	1 t
5/26（日）	ごみゼロ運動クリーン作戦（伊東市）	1000人	3.44 t
6/9（日）	熱海ビーチクラブビーチクリーン活動（熱海市）	※雨天延期	



・「ミズウオの解剖イベント」の開催

熱海市にて東海大学海洋科学博物館・学芸員 伊藤芳英氏によるミズウオの解剖イベントを実施しました。

日時：7/21（日）14：00～16：00

場所：熱海市総合福祉センター 3階大広間

参加人数：子ども18人・同伴者16人

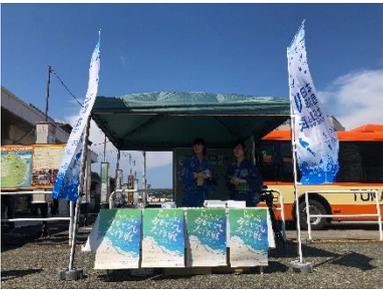


あらゆるものを丸呑みしてしまうミズウオの体内からは人間の捨てたごみ（ビニール袋・新聞紙など）がそのまま滞留していました。

・PR活動

熱海海上花火大会、按針祭の会場で市民や観光客の皆さまに向けた広報活動を行いました。

（熱海海上花火大会／FM熱海湯河原・按針祭／ブース出展）



・ごみの分析

行楽シーズン終了後に熱海サンビーチの清掃活動を実施し集められたごみについて分析を行いました。

日程	場所	協力
11/10（日）	熱海サンビーチ（熱海市）	熱海ビーチクラブ



【分析結果】

- ・たばこの吸い殻やペットボトルなどその場で捨てられたものよりも、ほかの海岸などから漂着した発砲スチロールやプラスチックごみ、破片が多くみられた。
- ・台風19号の影響もあり、県外からのごみの漂着も多いと考えられる。
- ・細かくなったプラスチックごみ（マイクロプラスチック）も近年多くなった。

【対策】

- ・ごみステーションを設置するなどして、町のごみが海に流れない工夫をする。

＜お問い合わせ先＞

しずおか海洋ごみゼロ対策プロジェクト実行委員会 事務局

電話：054-261-6113（テレビ静岡営業推進部 内）

メールアドレス：marine-project@sut-tv.co.jp

しずおか海洋ごみゼロ対策プロジェクト実行委員会は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人とがつながることを目的として、本事業を実施しています。